



喜多焚

平成二十六年 甲午

今年の干支は「午(馬)」です。古来より、神道において馬は非常に重要な動物であり、かつては神々へ祈念を申し上げる際には、馬をお供えした事から、現代においては生きた馬にかわって絵に書いた馬、すなわち絵馬が捧げられるなど、形は変えています。神々への祈念を寄せる際に、いまま馬は大切な役割を果たしています。

更に商売繁昌の神さまであるお稲荷さまの神さまである宇迦之御魂大神さまのお乗りになられる動物は馬であるとされ、一年で最も寒い二月の初午の日(今年は二月四日)には福德をお授けになる為に馬に乗って降臨されるという信仰があります。

また十干では「甲(きのえ)木の兄」の年であり、この「甲」とは草木の芽生えを表し、物事が始まり、そして広がりゆく様を示すとされます。

経済の世界では、「辰巳天井、午尻下がり」という辰年と巳年は経済が伸びるが、午年には下がるという一種のジンクスがあるようですが、本年は甲の年でありますので、暦の上では更に伸びゆく年となります。

この年はジンクスを打ち破る馬力ある伸びやかな年となるよう、皆々様の弥栄と併せてご祈念申し上げます。

白龍社 御修理事業 竣工

昨年の夏に放火の難に遭い、また老朽化等で傷んでいた御本社末社・白龍社ですが、お陰様をもちまして、無事に竣工相成り、修

理中、一時的に御本殿にお遷り頂いていた白龍大神さま、猿田彦大神さまの御神霊を、元の白龍社にお還り頂く遷座祭を旧臘二十日にご斎行申し上げ、翌、二十一日にはこの御修理事業にご奉賛頂きました皆々様ご参列の上、竣工奉祝祭をご斎行申し上げます。

老朽化で傷んでいたお屋根は元の赤金の輝きを取り戻し、社殿周りに新たに建て設けた石玉垣は、永く大神さまのお目元でそのご芳名を讃え、キタの歴史の一頁として後世に伝えられていく事と思っております。

改めまして、ご奉賛をお寄せ下さいました皆々様には心よりの御礼を申し上げますばかりです。

厄年の御祈禱

当社では厄年の厄除け祈禱を受け付けております。数え年の男性四十二才(昭和四八年生)、女性三十三才(昭和五七年生)の本厄の方と、その前後一年の年にあられる方、また左表の通り各年にお生まれの方は厄年にあたられます。当社での御祈禱はご予約制です。事前にお電話等でご予約下さい。 ※ 厄年表の年齢は数え年です。

男 性		
前厄	本厄	後厄
平成 3年生(未) 2.4歳(小厄)	2年生(午) 2.5歳(中厄)	昭和 64年生(巳) 2.6歳(小厄)
昭和 49年生(寅) 4.1歳(中厄)	48年生(丑) 4.2歳(大厄)	昭和 47年生(子) 4.3歳(中厄)
昭和 30年生(未) 6.0歳(小厄)	29年生(午) 6.1歳(中厄)	昭和 28年生(巳) 6.2歳(小厄)

女 性		
前厄	本厄	後厄
平成 9年生(丑) 1.8歳(小厄)	8年生(子) 1.9歳(中厄)	平成 7年生(癸) 2.0歳(小厄)
昭和 58年生(癸) 3.2歳(中厄)	57年生(戌) 3.3歳(大厄)	昭和 56年生(酉) 3.4歳(中厄)
昭和 54年生(未) 3.6歳(小厄)	53年生(午) 3.7歳(中厄)	昭和 52年生(巳) 3.8歳(小厄)
昭和 30年生(未) 6.0歳(小厄)	29年生(午) 6.1歳(中厄)	昭和 28年生(巳) 6.2歳(小厄)

該当される方は、今年一年何事にもお慎みの心で、見事「役」を御果たして下さい。

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、

au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀 知

